

学習者中心の大学歴史教育

学習成果⇨コンピテンス・アプローチをどういかにするか

第一部 次世代歴史教育研究会 講演会
第二部 歴史教育哲学教育合同研究会

趣旨説明

今日、学習者の視点に立って、学習成果=コンピテンスという観点から高等教育を組み立て直すという動きは、国際的に大きな流れとなっている。しかし、我が国の大学ではこうした認識が乏しく、とりわけ人文系部門ではそれが甚だしい。

次世代歴史教育研究会は、その先鞭^{せんべん}をつけるべく、学習成果=コンピテンスの観点を歴史教育にいかす方途を研究するために結成された。今回の会議では、研究会の趣旨を広く関係学界等に周知して、この取組の意義への理解を広める一方、研究会への賛同者を募りたい。さらに、歴史教育哲学教育合同研究会を通じて哲学、歴史に共通する課題を議論しながら、広く人文系全体への導入を展望したい。

竹中 亨 (大阪大学大学院文学研究科 教授)



専門は歴史学。研究分野として、ドイツ近現代の政治と文化、近代の日独間文化移転、グローバル化の中の日本近代、歴史学方法論、歴史教育。

著作物等に『明治のワーグナー・ブーム—近代日本の音楽移転』(中央公論新社)、『帰依する世紀末—ドイツ近代の原理主義者群像』(ミネルヴァ書房)、『近代ドイツにおける復古と

改革—第二帝政期の農民運動と反近代主義』(晃洋書房)、『ジューメンスと明治日本』(東海大学出版会)、『欧州教育制度のチューニング』(フリヤ・ゴンサレス、ローベルト・ワーヘナール編著、深堀聰子との共訳、明石書店)、『国際的な教育の質保証とは何か—よりよいカリキュラム設計と授業実施のためのガイドブック』(石川真由美・藤井翔太著、監修竹中亨、大阪大学未来戦略機構)など。

2016年8月23日(火) 10:00~16:00 (受付 9:30~)

大阪大学中之島センター 703 講義室

定員 80 名 (事前申込順) ・ 参加費無料

プログラム

10:00	第1部 講演会	
	開会挨拶・趣旨説明	竹中 亨 (大阪大学大学院 文学研究科 教授)
10:10	講演 1	チューニングをめぐる世界の状況と今後の日本の大学教育にもつ意味 深堀 聡子 (国立教育政策研究所 高等教育研究部長・チューニング情報拠点代表)
10:50	講演 2	ヨーロッパの大学における歴史教育の現状と日本での課題 竹中 亨
12:00	昼食懇談会	
13:30	第2部 研究会	
	趣旨説明	歴史教育 哲学教育合同研究会について 竹中 亨
	セッション1 次世代哲学教育研究会からの問題提起と討論	
13:35	1.1	学位プログラムに基づいた哲学教育カリキュラムのデザインとその改善 田中一孝 (桜美林大学 哲学専攻区分 講師)
14:05	1.2	分野別学習成果の測定 畑野快 (大阪府立大学 特認助教)
	セッション2 欧米での歴史学参照基準と我が国での歴史学・人文学の参照基準の在り方	
14:45	2.1	歴史学の参照基準について 竹中 亨
15:05	全体ディスカッション	我が国の人文学教育における学習成果=コンピテンス・アプローチの導入
	コメンテーター	深堀 聡子
16:00	閉会	

参加お申込み

下記情報を含む電子メールを国立教育政策研究所チューニング情報拠点 (tuning@nier.go.jp)宛てにお送りください。

標題:「学習者中心の大学歴史教育参加申込み」

本文: ①御氏名、②御所属

- ③講演会への参加の有無 (参加費無料)
- ④昼食懇談会への参加の有無 (会費: 1,030 円)
- ⑤歴史教育・哲学教育合同研究会への参加の有無 (参加費無料)

会場 (大阪大学中之島センター) までのアクセス

【住所】〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53

【電車によるアクセス】

- 京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約 5分
- 阪神本線 福島駅より 徒歩約 9分
- JR 東西線 新福島駅より 徒歩約 9分
- JR 環状線 福島駅より 徒歩約 12分
- 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約 10分

お問い合わせ先

国立教育政策研究所チューニング情報拠点
tuning@nier.go.jp

